

開発リードタイム🕒 **70%** **短縮**した

アジャイルチームで

QAがやったこと

講演者：株式会社アジャイルウェア  
テスターチーム 山田 恭平



講演者

## 株式会社アジャイルウェア

テスターチーム

山田 恭平 @poty\_wk

経歴

テスト10年ちょい（組み込み系 > web系）  
JaSST Kansai 実行委員

趣味

スポーツ全方位観る、バイク

生息地

関西（兵庫・大阪）



# こんなこと話します！

- 01.** リードタイム短縮の取り組みを始めたきっかけ

---
- 02.** こんなチームで開発してます

---
- 03.** 取り組み前の問題点

---
- 04.** チームとして取り組んだこと

---
- 05.** 事例紹介

---
- 06.** 今後の課題・やってみたいこと

---



## より良い製品を提供したい！



そのためには...

価値あるものをサクサク届ける

- ユーザーの困り事を早く解消したい
- トライ&エラーをスピーディーにしたい

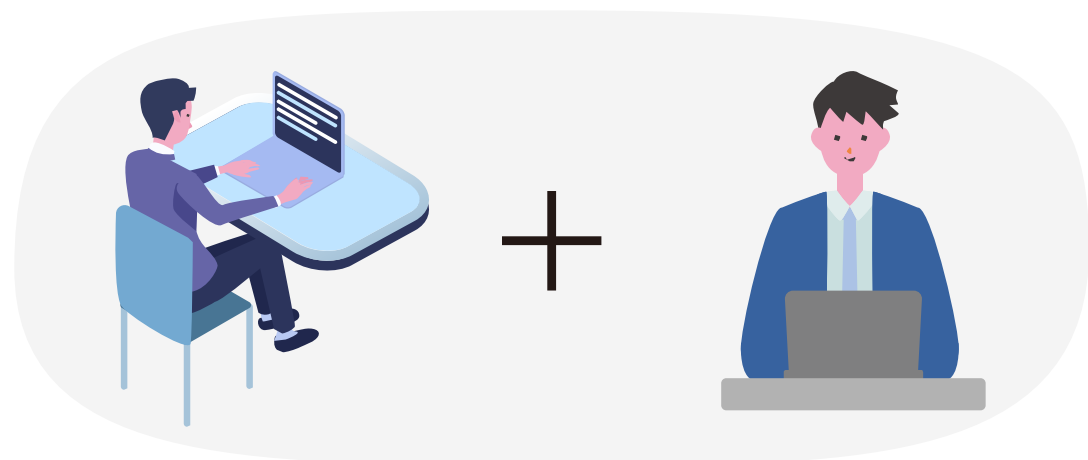


まずは開発リードタイムを短縮したい



## 02. こんなチームで開発しています

### チーム構成



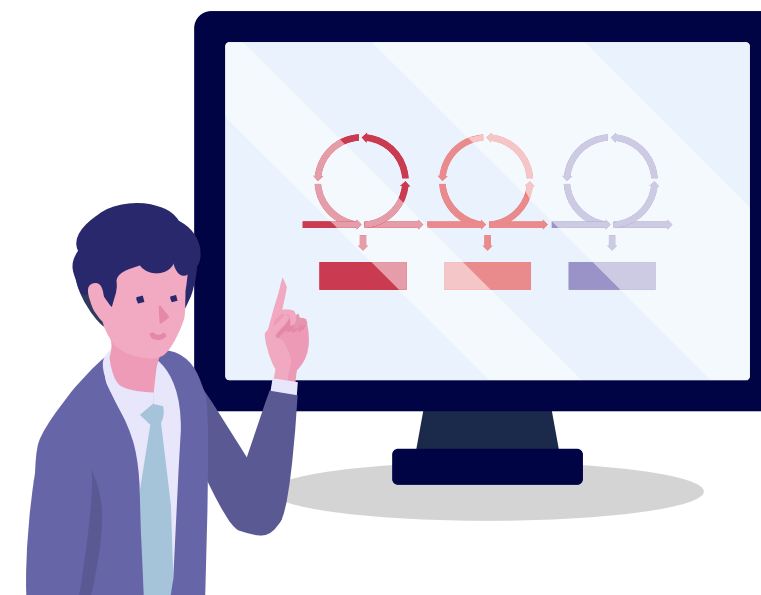
開発者 +QAで1チーム



(+PO, デザイナー)

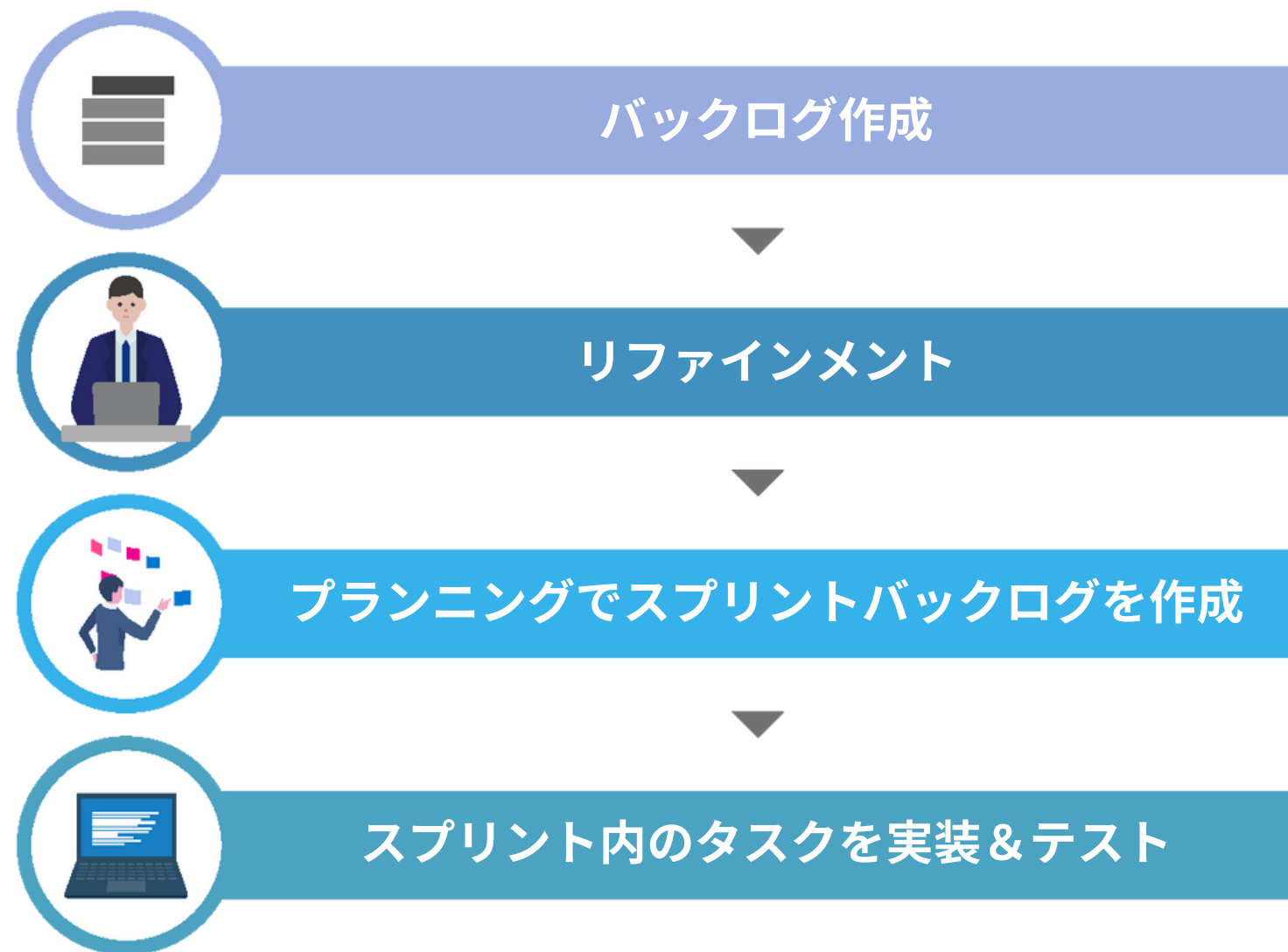
### スタイル

スクラム開発  
2週間スプリント



## 02. こんなチームで開発してます

### 開発フロー

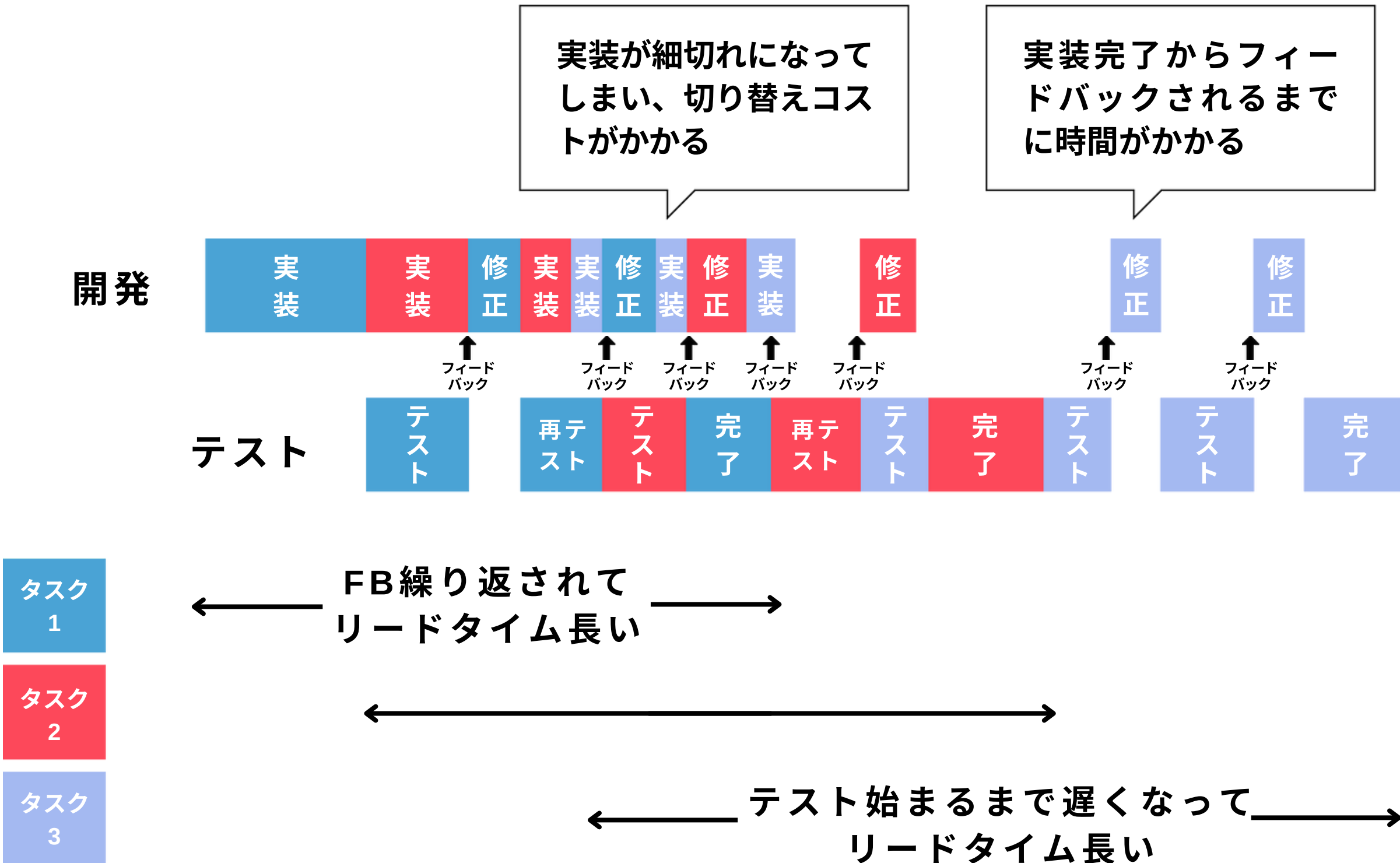


### リードタイム

実装着手してからテスト終了するまでにかかった期間



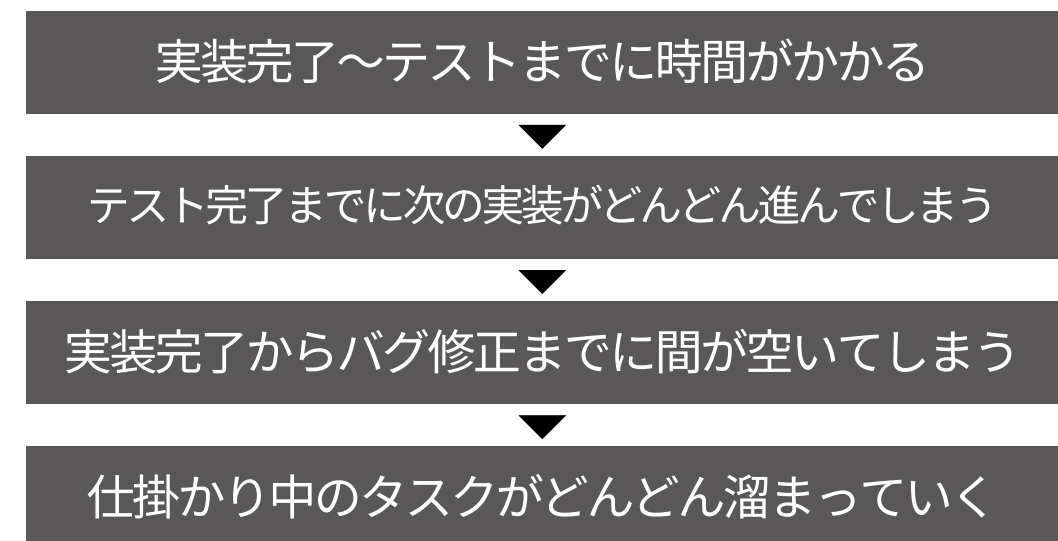
# 03. 取り組み前の問題点



- バグの量が多い
- バグの修正に時間がかかる
- 実装やテスト段階で仕様変更

バグをFBする周辺で時間がかかってそう！！

悪循環の沼に…



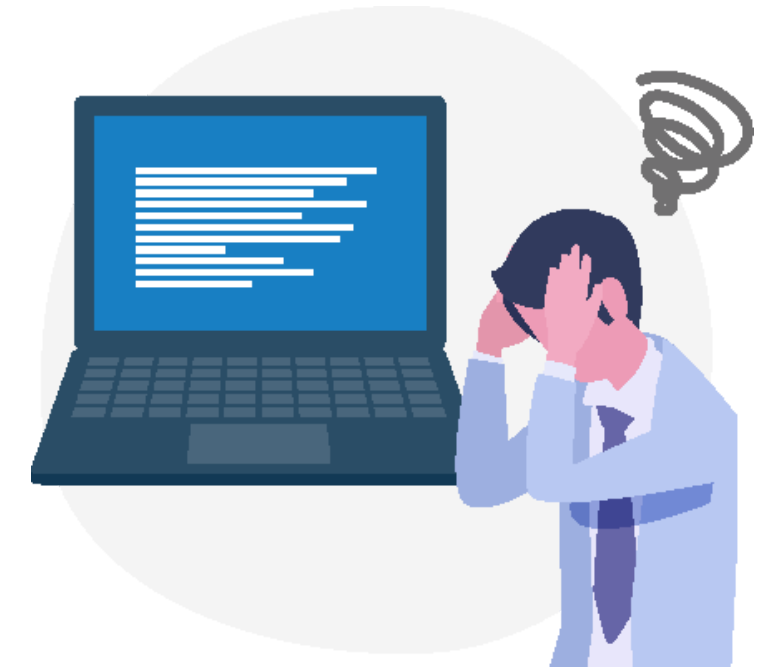
## 04. チームとして取り組んだこと



## 05. 事例(実例マッピング)

### 背景

- バグが後工程で発覚してフィードバックが多発！
- 開発前に仕様確認していたが、要件が詰め切れておらず、考慮漏れが発生！



### 試したこと

- 実例マッピングを導入！
- チーム全員で要件を考えるように！
- QAの視点でツッコミ！





## 06. 結果 (実例マッピング)

1

要件漏れが減った！

2

チーム全体でタスク内容の共通理解が出来た！

3

すぐに実装に取り掛かることが出来る状態になった！

4

実際の例からテスト観点を導き出しやすくなった！



## 07. 事例 (テスト観点の事前共有)

### 背景

- 先に把握できていた観点でのバグが  
実装終了後に発覚！

FBが多いと仕掛かり  
タスクが増えてしま  
い、さらにリードタイ  
ムが伸びる原因となる



### 試したこと

- テスト観点を**実装前**に共有！



## 08. 結果 (テスト観点の事前共有)



QAが先に把握できていた  
観点での**バグが減少した**



開発者も先に**バグの作り込みを  
防ぐ意識が上がった**

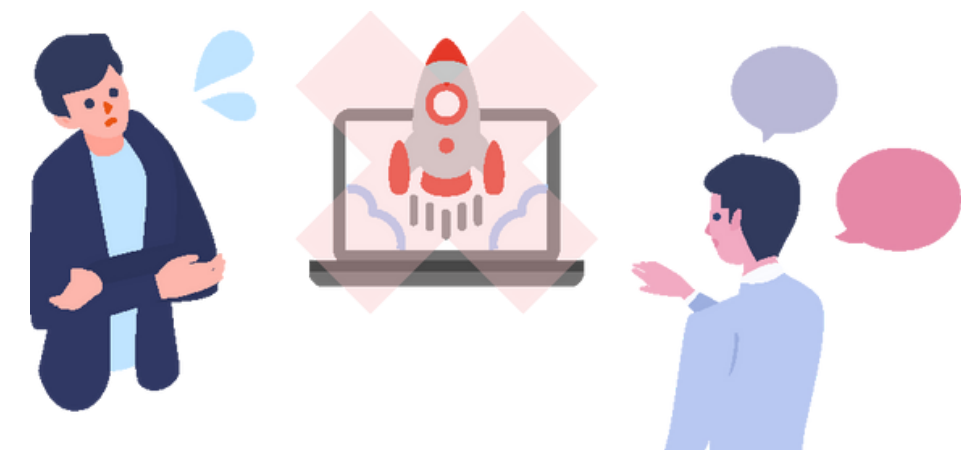
**失敗したこと** テキストベースでの共有で認識の齟齬が発生！

**改善** 直接話しながらテストの意図を説明！

## 09. 事例(ペア作業・ペアテスト)

### 背景

- テスト観点・期待値等の認識齟齬が発生！ ➡ バグの発見の遅れ
- 開発が作成するテストとQAのテストの共有不足！ ➡ 非効率なテストに
- 開発工数とテスト工数のズレが発生！ ➡ 実装完了したタスクが放置状態に



### 試したこと

- QA同士で画面共有 & 通話しながらテスト実施！
- 開発とQAもペアでテスト実施！
- 各テストをどのテストレベルで実施するかを事前に確認！



## 10. 結果 (ペア作業・ペアテスト)

1

メンバーによる、テストのブレが減った

2

ペア作業により、他メンバーの知見を共有しやすくなった  
開発の仕様理解も深まった

3

テストレベル間の重複がなくなった

4

実装完了からテスト開始までの空き時間がなくなった





## 11. 取り組んでみた感想

バグを未然に防ぐって大事（シフトレフト）

その為には色々取り組めるチームの状態になっていることがすごい大事

いいチームの状態になるにはコミュニケーション大事

QA チーム内だけでなく、どんどん外へ関わっていく

## 12. 今後の課題・やってみたいこと



まだまだサクサクしたい!

小さい改善だとこれ以上は劇的に変わらなさそうなので、根本的にフローを変えるなど色々試していきたい



実例マッピングにより多くのステークホルダーを呼びたい

- ▶ カスタマーサポート カスタマーサクセスチームを巻き込む
- ▶ 更にユーザーに近い使い方や、ユーザー目線での意見を取り入れたい

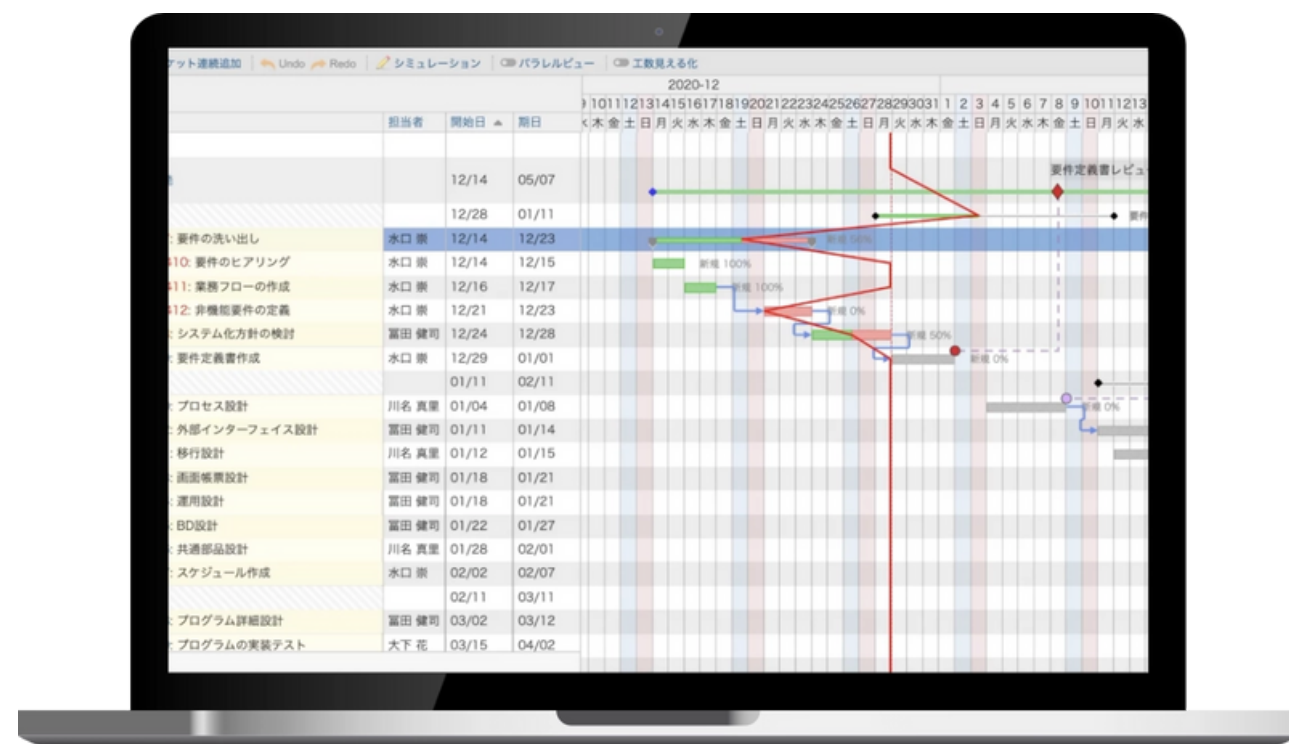


テストピラミッドを意識することで、より効率的なテストをしたい



**最後に、、、  
プロジェクト管理ツール「Lychee Redmine」の  
紹介をさせていただきます！**

# Lychee Redmineについて



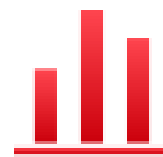
プロジェクト管理ツール「Lychee Redmine」には、**プロジェクト管理に必要な機能が揃っています。ガントチャートやダッシュボード**で日々の進捗を確認しつつ、複数のプロジェクトを抱えている場合は**プロジェクトレポート**でまとめて状況を把握できます。その他にも、**工数の見える化と管理、EVM、CCPM**、アジャイル開発に使える**カンバン&バックログ**など豊富な機能でプロジェクトの成功をバックアップします。



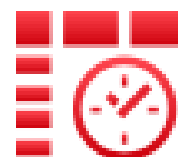
ガントチャート



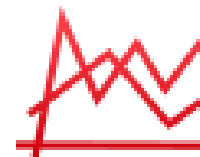
カンバン



リソース  
マネジメント



タイム  
マネジメント



EVM



プロジェクト  
レポート



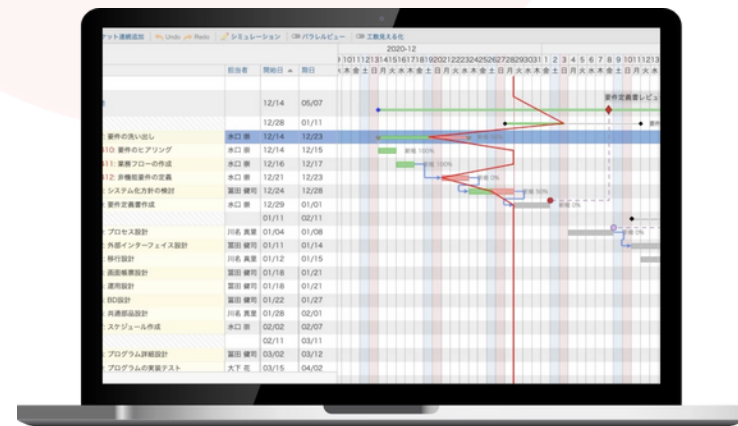
コスト  
マネジメント



CCPM

# ご清聴ありがとうございました！

Lychee Redmine  
30日間無料お試し



無料体験版を  
今すぐ試す

お役立ち資料



お役立ち資料は  
こちら

もっと詳しく



Webサイトを  
見る